

科目名	情報学部・科目3(非常勤)	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	56.5%
			(13/23)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	84.6%	イ	15.4%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	15.4%	イ	53.8%	ウ	23.1%	エ	7.7%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	7.7%	イ	23.1%	ウ	23.1%	エ	46.2%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	15.4%	イ	23.1%	ウ	23.1%	エ	0.0%	オ	38.5%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	25.0%	イ	25.0%	ウ	50.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	58.3%	イ	41.7%	ウ	0.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	7.7%	イ	61.5%	ウ	23.1%	エ	7.7%
---	------	---	-------	---	-------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	30.8%	イ	38.5%	ウ	15.4%	エ	15.4%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	33.3%	イ	50.0%	ウ	8.3%	エ	8.3%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	15.4%	イ	61.5%	ウ	23.1%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(11)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	8.3%	イ	58.3%	ウ	16.7%	エ	16.7%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(12)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	15.4%	イ	46.2%	ウ	15.4%	エ	23.1%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(13)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	0.0%	イ	53.8%	ウ	30.8%	エ	15.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	7.7%	イ	53.8%	ウ	23.1%	エ	15.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(15)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	7.7%	イ	61.5%	ウ	15.4%	エ	15.4%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(16)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	15.4%	イ	46.2%	ウ	23.1%	エ	15.4%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

## 【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (17)専門性を高めたいから (18)興味・関心を持ったから (19)友達・先輩が取ったから  
(20)時間割上の都合から (21)簡単に単位が取れそうだから (22)必修だったから

(17)	23.1%	(18)	23.1%	(19)	15.4%
(20)	23.1%	(21)	7.7%	(22)	15.4%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (23)ビデオなど視聴覚教材の活用 (24)power pointなどのIT教材の活用 (25)上手な板書  
(26)話題や例示の妥当性 (27)この中にはない (28)満足している

(23)	0.0%	(24)	7.7%	(25)	0.0%
(26)	0.0%	(27)	38.5%	(28)	30.8%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (29)教室での対話 (30)教室外での対話 (31)e-mail (32)オフィスアワー  
(33)レポートによる感想や意見 (34)この中にはない (35)その他

(29)	0.0%	(30)	7.7%	(31)	0.0%	(32)	0.0%
(33)	0.0%	(34)	53.8%	(35)	0.0%		

### ①自己評価

知識は見たり聞いたりして身につくものもあるが、大学では大抵の場合、予習復習を通して発見的に得ることの方が多。今回、1/3の受講生が分かりにくいと思っている(分かり易い69%、分かりにくい31%)。C、FORTRAN、Basicなどの高級言語が開発された今日でもコンピュータ言語を習得することは一般的にはそう簡単ではない。論理的な思考が要求され、しかもプログラミングは完璧でなければならないからである。そのため、根気が特に必要な分野でもある。受講生の半数はある程度理解できたが(ある程度理解できる54%、余り理解できない全く理解できない合わせて46%)、全員が授業は難しいと感じている(かなり難しい58%、やや難しい42%)のは、まさにこの根気があるかないかを反映している。

### ②評価に対する教員の思い

コンピュータプログラミングの学習は相性のようなものがあり出来、不出来がはっきり現れる科目である。初めての受講生にも分かるように基本的な知識に絞り、使用法と共にそのテクニックも理解できるように心がけ、特に教える順番には気をつけた。授業時間の初めにいくつかの問を書き込んだ問題用紙を配布して、説明を行ったすぐ後で、それに関係する問に答えるようにして、受講生が退屈しないように配慮した。しかしそれにもかかわらず、ただ授業時間が過ぎてゆくのを待っているだけの受講生に対しては、プログラミングの例外処理というわけにもいかないという問題が残った。

### ③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

Power Pointを用いて授業を行ってきたが、見て聞き流すだけに終わっているように思われる。手を動かして書き取るという動作が入る板書をもっと用いた方がいいかも知れない。更に、理解をより容易にするため授業の半分は演習を取り入れているが、この時間の使い方授業の内容が分かり、さらに興味へと結びつき、やる気がでてくることを期待される。これは受講者自ら気が付かなければならないことであるが、予習復習をしない受講生にはインターネットと携帯電話のメールの時間になっているのが現状である。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。